

瀬戸内海とみまさかの森

岡山の豊かな自然を感じられる住まいにしたい。
 そう願って穏やかな瀬戸内海を臨む場所を選びました。
 森を連想する住まいから海を眺めるといふ贅沢な毎日は
 体に沁み込み、豊かな暮らしを創造します。



伝統構法の木組は森の中で暮らしている様な空間を
 つくりだし、その造形美は安らぎを与えます。
 地域の木材～美作材～を大切に使い、住み継ぐ家。
 それが、みまさかの森を感じる家といえるでしょう。

外部仕上

基礎	べた基礎
外壁	竹小舞、土壁下地、漆喰仕上げ 腰杉板張り、堅桟押え
屋根	断熱材敷込のうね杉野地板張り いぶし瓦葺き
軒天	化粧垂木、化粧野地板
ポーチ	洗出し
断熱材	押出法ポリスチレンフォーム
外部建具	複層ガラス用アルミサッシ
塗装	木材浸透性防虫防腐着色塗料二回塗

内部仕上

床	檜フローリング張り+15、一部畳敷き
壁	竹小舞、土壁下地、漆喰仕上げ 一部羽目板張り
天井	構造現し、化粧垂木、化粧野地 一部杉羽目板張り
塗装	柿渋、ベンガラ着色の上オイル仕上げ

外構(別途)

縁側・テラス・ベンチ・植栽
木製目隠し 堅格子
駐車スペース等整備工事

設備

キッチン	対面式システムキッチン
浴室	ユニットバス1坪タイプ
給湯器	エコキュート
洗面	カウンタータイプ
トイレ	タンクレストイレ
暖房	薪ストーブ

面積表

敷地面積	11.0×15.0=165.0㎡(49.92坪)
建築面積	77.79㎡(23.53坪)<60%
延床面積	77.15㎡(23.34坪)<200%

家全体を見渡すことのできる台所は
 コミュニケーションや生活の中心。
 主婦にとってはコックピットの役割
 を果たす。

テラスを屋外のリビングとして使え
 ば、回遊できる家事動線となり、忙
 しい主婦にとっては効果的な間取り。

木立のような縦格子のアプローチ
 が木組みの森である室内へと。



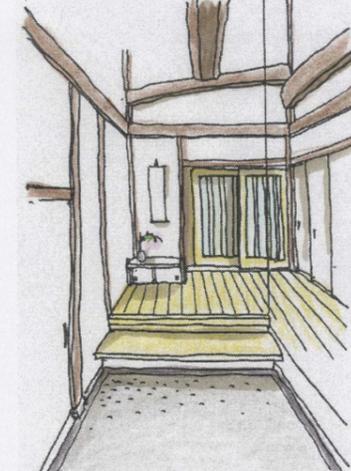
パントリー家事室は食品庫として
 だけでなく、パソコンやファイリ
 ングのコーナーとしても活用。



スルークロックは帰宅後の
 コートや掃除道具など、
 リビングに散乱しそうな物
 を収納できる機能的廊下。



家の顔である玄関は丸太の
 木組みが印象的。
 床の間風に使える飾棚は
 温かく来客を迎える。



普段はプライベートに使える個室と
 して、家族が帰宅した時は広く使っ
 て、みんなで雑魚寝できる空間に。

ひとりひとりにスペースを設け趣味
 の道具や寝具などをすっきり収納。
 地窓からは光と緑を取り込む。

